

卒業論文

若者と浮気
—浮気に対する態度からみる若者の心性—

2011 年度入学

九州大学 文学部 人文学科 人間科学コース
社会学・地域福祉社会学専門分野

2015 年 1 月 提出

要約

本稿は、「恋愛離れ」や「安定志向」などが指摘される若者の姿を浮気という観点から捉え直し、その心性の説明を試みたものである。本稿を通して、現代の若者の「恋愛離れ」といった現象の背後に恋愛関係のもつ他者性と排他性との矛盾にたいして真摯に向き合う若者の心性の影響が示唆された。

第1章では、浮気や不倫のもつ社会的な意味や若者の恋愛について文献をもとに整理・考察している。ここでは、浮気や不倫が社会を捉える上で重要な役割をもつことや若者の恋愛や結婚をめぐる近年の議論が若者不在のまま語られているという問題点を指摘する。

第2章では、社会学における若者研究や若者の恋愛についての社会学や社会心理学の先行研究を整理し、本稿での浮気の定義を行うとともに具体的な調査のイメージを構築する。

第3章では、従来の統計データの分析ではなく、大学生へのインタビューを通して若者の姿を捉えていく。インタビューをもとに4つの類型を定義し、その類型ごとの特徴やそこに見られる若者の心性について分析を行った。

第4章では、本稿全体を通して得られた知見をもとに現代の若者の心性についての考察を行う。ここでは、若者が交際関係のなかで他者性を重視しつつも恋愛関係の特殊性を維持するための排他性のために葛藤する若者の心性を指摘する。

目次

1	はじめに.....	1
1.1	問題意識の所在	1
1.2	浮気のもつ社会的意味の考察	3
1.2.1	離婚の法的保障	3
1.2.2	裁判におけるリアリティ構築	3
1.3	若者の浮気観と結婚観.....	4
1.3.1	大学生へのアンケート調査にみる浮気観	4
1.3.3	若者の結婚と恋愛への意識	7
1.4	若者論の動向.....	9
1.4.1	若者論の失われた 40 年	9
1.4.2	恋愛をめぐる若者論	11
1.5	小括.....	12
2	先行研究の整理	14
2.1	はじめに.....	14
2.2	若者の安定志向	14
2.3	社会学における諸研究.....	16
2.3	社会心理学における諸研究.....	17
2.4	大学生へのインタビューにむけて	21
3	若者の浮気観についてのインタビュー.....	23
3.1	インタビューの概要	23
3.1.1	インタビューの設定	23
3.1.2	インタビューアーの選択	24
3.2	インタビュー結果の整理	24
3.2.1	浮気にたいする嫌悪感	25
3.2.2	異性とのつき合いにたいする厳格な態度	26
3.2.3	異性とのつき合いにたいする寛容な態度	29
3.2.4	若者の浮気観の類型	31
3.3	分析.....	33

4 総合考察.....	42
注.....	45
文献	46
あとがき	48
付録	49
インタビューメモ (A さん)	